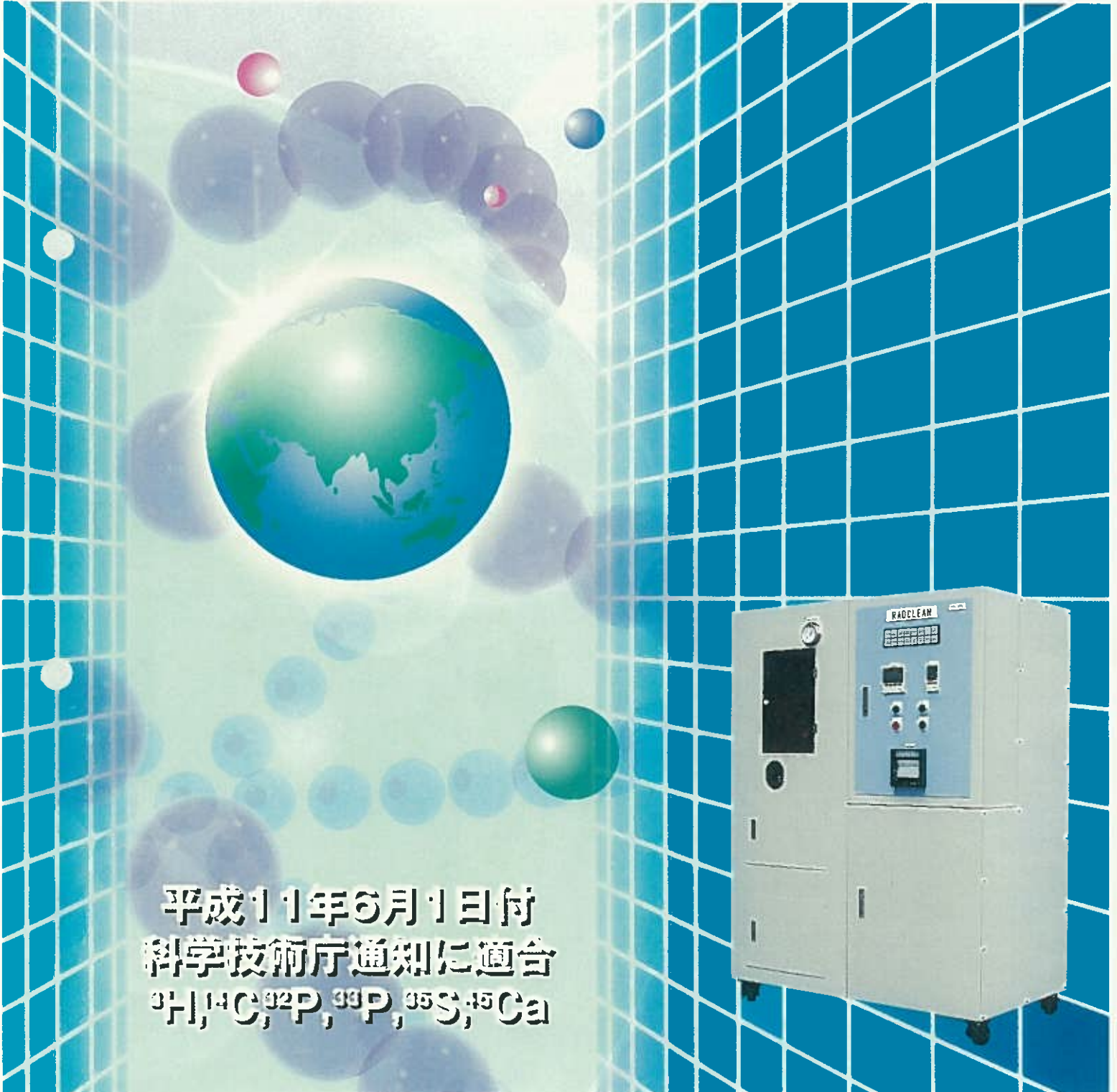




放射性有機廃液焼却装置

ラドクリン HS-30N

ORGANIC SOLVENT INCINERATOR



平成11年6月1日付
科学技術庁通知に適合
 ^3H , ^{14}C , ^{32}P , ^{33}P , ^{35}S , ^{45}Ca

放射性有機廃液焼却装置

ラドグリーン

HS-30N

- ・ 廃液をタンクに入れ、
運転ボタンを押すだけの簡単操作
- ・ 空気混合噴霧直燃方式により完全燃焼
- ・ セラミックキャストブルによる
燃焼室は抜群の耐久性

放射性有機廃液の焼却に関する安全指針が平成11年6月
科学技術庁より新しく通知され、 ^3H 、 ^{14}C 、 ^{32}P 、 ^{35}S 、 ^{45}Ca の5核
種に加えて ^{33}P 、及びモニタリングの際に採取した試料を
含む液体シンチレータ廃液に含まれるその他の核種が
焼却可能になりました。

また、ダイオキシン発生に対する抑制の技術的指導も同時
に示されましたが、本装置においてはすべての基準に適合
しており、どなたでも簡単に安全で効率よく処理してい
ただけます。



動作表示ランプ

電源ランプ

ガス燃焼中

廃液燃焼中

洗浄液燃焼中

冷却中

運転終了

燃焼温度
デジタル調節計

燃焼運転スイッチ

燃焼停止スイッチ

燃焼温度記録計

排ガス温度
デジタル調節計

ブザー

ブザー停止スイッチ

異常ランプと警報

バーナー失火

低 温

高 温

排ガス高温

ノズル圧高

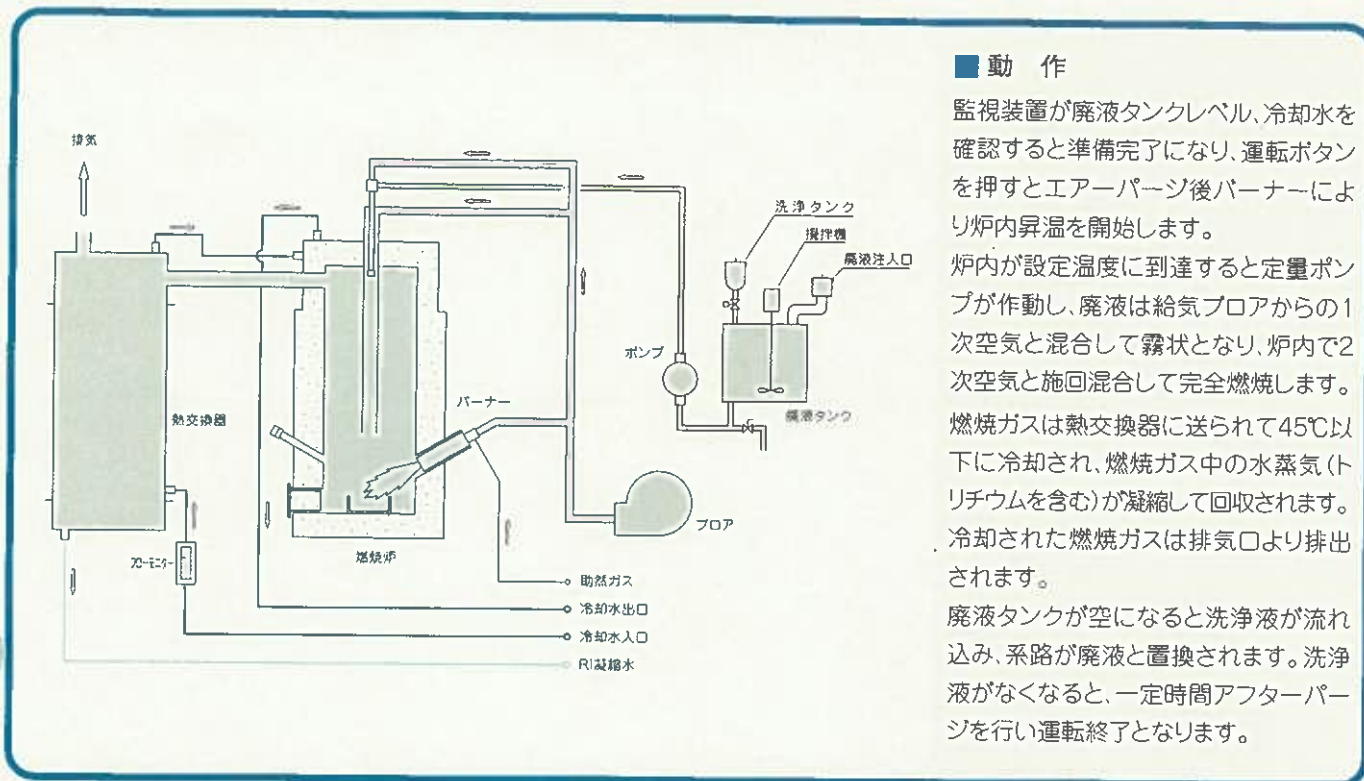
炉 圧 高

断 水

ポンプ異常

ブロー異常

■ フローシート



■ 動作

監視装置が廃液タンクレベル、冷却水を確認すると準備完了になり、運転ボタンを押すとエアパーズ後バーナーにより炉内昇温を開始します。

炉内が設定温度に到達すると定量ポンプが作動し、廃液は給気フロアからの1次空気と混合して霧状となり、炉内で2次空気と施回混合して完全燃焼します。燃焼ガスは熱交換器に送られて45℃以下に冷却され、燃焼ガス中の水蒸気(トリチウムを含む)が凝縮して回収されます。冷却された燃焼ガスは排気口より排出されます。

廃液タンクが空になると洗浄液が流れ込み、系路が廃液と置換されます。洗浄液がなくなると、一定時間アフターパーズを行い運転終了となります。

特 徴

■ 万全のダイオキシン対策

・800℃以上で完全燃焼。800℃～980℃の燃焼温度範囲外では安全装置が作動して廃液の供給を停止します。

また、燃焼ガスは冷却器により45℃以下まで急速冷却されますのでダイオキシン発生の心配はありません。

■ 温度記録計を操作パネルに標準装備

■ 抜群の耐久性(10年以上の耐久実績)

・燃焼室は厚さ50mmのセラミックキャストブルにより施工

・排ガス冷却器はSUS316にフッ素樹脂加工し、耐食性を向上しています。

■ 2パス多管式熱交換器による間接冷却、低温排気

・燃焼ガスは低温低湿度で排出されますので排気設備を傷めません。

・冷却水は汚染されませんので、一般排水とすることができます。

■ 各種安全対策

・操作パネルには9種類におよぶ安全装置を装備。

・震度4以上の地震を感知するとバーナー及び廃液供給ポンプが停止し、炉内を数秒間エアパーズ後、停止します。

・始動時及び停止時には自動的にエアパーズが行われ残留ガスを完全に除去します。

・廃液供給配管に自動洗浄回路を組み込み、詰まり等のトラブルを防止します。

仕様

焼却方式	空気混合噴霧直燃方式
焼却対象物	^3H , ^{14}C , ^{32}P , ^{33}P , ^{35}S , ^{45}Ca の6核種とモニタリングの際に生じる液体シンチレーター廃液に含まれるその他の核種
焼却能力	3.0L/h max. (0~3L/h可変)
廃液タンク容量	20L (液位計、レベルスイッチ、攪拌機付)
廃液供給装置	特殊密閉型定量供給ポンプ (0~3L/h可変)
感震装置	設定加速度100~170ガル
排気量	120/150m ³ /h max. (給気プロアによる強制押込み排気)
消費水量	700L/h at20℃
消費ガス量	20,000kcal/h max. (昇温時)
(都市ガス又はLPG)	0又は10,000kcal/h (廃液燃焼時)
電源	AC200Vx15Ax3相
定格消費電力	0.9kw/h
外形寸法	巾1520×奥行715×高さ1670mm
床面積	0.83m ²
重量	約700kg

焼却対象物

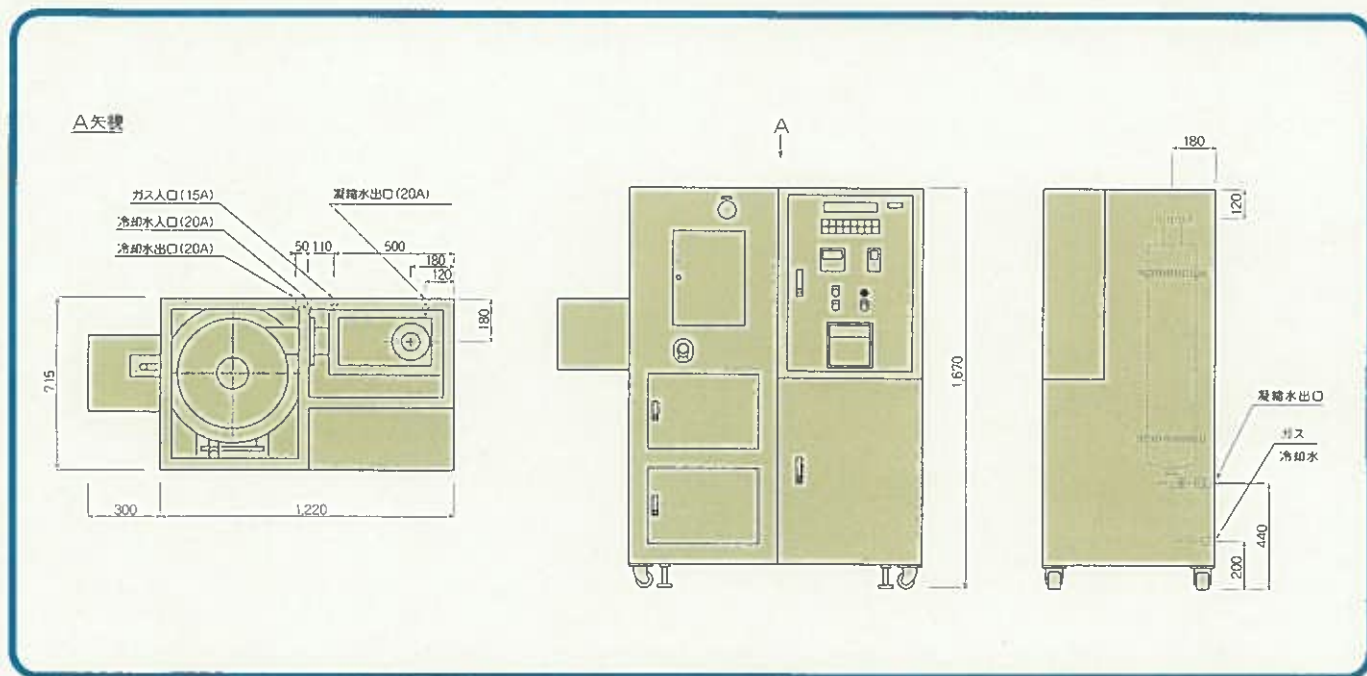
焼却対象物はRI液体シンチレーター廃液に限ります。

1. 廃液中に低沸点物質やハロゲン化合物等、腐食性の強い物質の混入がないものとします。
2. 粘度の特に高い廃液は状況によりメタノール又はエタノール等で希釈調整して下さい。

◆オプション機器

- ・廃液濾過装置
- ・除塵装置
- ・クーリングタワー (8RT)

外形図 (mm)



※記載内容はお断りなく変更することがありますのでご了承下さい。

製造元



シンセイ化工株式会社

〒532-0021 大阪市淀川区田川北2-4-23

TEL.06-6309-8231代表 FAX.06-6309-8240

お問合せ先